補助金等評価シート

担	当	課			健康福祉部	長寿推過	進課 高	齡企画係			重	話		074	19–65	-778	9
性質分類	扶助]費	開始時期		平成18年	見	直し時期	令和6	年3月31	日	糸	&期			_		
	補助	金 名		高齢者24時間対応型安心システム事業補助金													
補助金概	補助率・限度額等		補助基準額−(補助基準額×10分の3)														
制度概要			介護者の急な病気、事故その他やむを得ない緊急の事由により介護を必要とする高齢者の介護ができなくなった場合における、安心を確保するために行われる事業に要する経費の一部を補助する。														
			R3年度 3件 R4年度 3件 R5年度 3件														
目標			<目標が数値でない場合の評価方法>														
w ^ = = - o + = - i +			政策番	号	3	大分類	番号	2	小分類	番号		1					
総合訂	総合計画での位置づけ										- - 暮らせるまちづくり						
補助	金の交	付 先	市内に住所	iを有し、	介護保険による	る要介護	又は要支	援認定を受け	けている高	齢者を	預か	り、介	護サ-	ービス	を提供	する	事業者
根 拠	法令(要	綱 等)	長浜市高齢者24時間対応型安心システム事業補助金交付要綱														
予 (款·	算 科 項・目・	事業)			地域支援事業	業費∙地	域支援署	¥費·包括	的支援	事業費	ૄ •地	域ケ	ア事業	美費			
				\	·			知4 左连/6	ケロン				△ 1⊓1	- 左 曲	/o/= 5	31	
-	年 月	ξ		が和る年	度(1年目)			↑和4年度(2 			45	山中五	〒和:		(3年目		
予算・決算額の推移 (単位:千円) 決 算		歳出額		特定財源		歳出額	111	定財源		 	出額			特定則	小尔		
		76 0				76 0											
			`* d**		米 店. 中家		キナホ	*+	声. 中 索		\ +	+ +		4	统法。 F	h rizio	
一 目	達成	率	達成率	数値·内容			達成率	数値・内容			達成率 数値・7				竹谷		
決標	~ /~ +				0件				0件								
-																	
算 第 対																	
算 ^に 対 時 す																	
対時	非数値化さ							I									
対時す	非数値化さ (客観的な を記	達成状況															
対 時 す に る	(客観的な	達成状況															
時に記	(客観的な	達成状況															
時に記載)対する達成度	(客観的な	達成状況 載)	業者は事業	を遂行す	まる力は有してい	いるか		⑤補助率は	11/2以	内か						<u> </u>	
時に記載)対する達成度	(客観的な	達成状況載)			する力は有してし 成の手段となってし			⑤補助率は ⑥要綱の約			か						
時に記載)対する達成度	(客観的な を記	達成状況載) ①補助事 ②補助対象	象事業が行政	目的達原	艾の手段となって し				が 期設定に	は適切が		เกล)\ 				
時に記載)	(客観的な記 を記 チェック ※該当する	達成状況載) ①補助事 ②補助対 ③補助対	象事業が行政	目的達成 要性は	式の手段となって(生じているか			⑥要綱の終	※期設定に 情報公開	は適切がなる	れて						
時に記載)評価がする達成度	(客観的な記 を記 チェック ※該当する	達成状況載) ①補助事 ②補助対 ③補助対	東事業が行政 象事業の必	目的達成 要性は	式の手段となって(生じているか			⑥要綱の終 ⑦積極的な	※期設定に 情報公開	は適切がなる	れて						
時に記載)評価がする達成度	(客観的な を記 チェック ※該当する ものに〇	達成状況 (1)補助事 (2)補助対 (3)補助対 (4)補助対	東事業が行政 象事業の必	目的達成 要性は	式の手段となって(生じているか			⑥要綱の終 ⑦積極的な	※期設定に 情報公開	は適切がなる	れて						
時に記載)評価欄(対する達成度	(客観的なを記がません) (客観的なを記がません) (客観的なを記がません) (客観的などを記がません) (客観的なども) (客観的なども) (客観的なども) (客観的なども) (を観りなど) (を見いている) (を見い	達成状況 (1)補助事 (2)補助対 (3)補助対 (4)補助対	東事業が行政 象事業の必	目的達成 要性は	式の手段となって(生じているか			⑥要綱の終 ⑦積極的な	※期設定に 情報公開	は適切がなる	れて						
時に記載) 評価欄(見か対する達成度	(客観的な記 **大下の **大下 **大下	達成状況 (1)補助財 (2)補助対 (3)補助対 (4)補助対 (4)補助対 (5)のののののののののである。 (5)のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	東事業が行政 象事業の必	目的達成 要性は	式の手段となって(生じているか			⑥要綱の終 ⑦積極的な	※期設定に 情報公開	は適切がなる	れて						
時に記載) 評価欄(見直しかする達成度	(客観的な を記 チェック ※該当する ものに〇	達成状況 (1)補制助対対 (3)補助助対対 (4)補助対対対対は (5)をの成の	東事業が行政 象事業の必	目的達成 要性は	式の手段となって(生じているか			⑥要綱の終 ⑦積極的な	※期設定に 情報公開	は適切がなる	れて						
時に記載) 評価欄(見直し時対する達成度	(客観的な記 を観りな記 が表 を記 が が ま が す る の に る っ っ っ っ う っ う っ う っ う っ う う る う う る う う う う	達成状況 (1)補制助対対 (3)補助助対対 (4)補助対対対対は (5)をの成の	象事業が行政 象事業の必 象経費は明	目的達成 要性は 確化で	せじているか きているか	いるか		⑥要綱の終 ⑦積極的な ⑧達成度等	を期設定に 情報公開 をの推移か	は適切がなる	京れて		いるか				
、時に記載) 評価欄(見直し時期対する達成度	(客観的を 手該の にす を ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	達載 ① (1) (1) (2) (2) (4) (4) (5) (5) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	象事業が行政 象事業の必 象経費は明	目的達成 要性は	せじているか きているか	いるか	改善	⑥要綱の終 ⑦積極的な ⑧達成度等	※期設定に 情報公開	は適切がなる	れて			(4)		ž.	
、時に記載) 評価欄(見直し時期に対する達成度	(客観的な記 を記 が表 を記 が表 ものに の なる うれ は なる ものに る を を を を ものに る の もの に る り っ り っ り っ り っ り る り る り る り る り る り	達載 ① (1) (1) (2) (2) (4) (4) (5) (5) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	東事業が行政 象事業の必 象経費は明 ① 1	目的達成要性は確化で	せじているか きているか	(2)	改補助	⑥要綱の終 ⑦積極的な ⑧達成度等	を期設定に 情報公開 をの推移か	は適切だけ、総	続	してい	·るか	(4			
、時に記載) 評価欄(見直し時期対する達成度	(客観的を 手該の にす を ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	達載 ① (1) (1) (2) (2) (4) (4) (5) (5) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	象事業が行政 象事業の必 象経費は明 ① 1 ※①拡充	目的達成 要性は 確化で 拡 or ②i	せいるか さているか さているか	② 内容 :	補助率	⑥要綱の終 ⑦積極的な ⑧達成度等	期設定に 情報公開 での推移か 3 助額	は適切だけ、総	続	してい	·るか	(4			